

住宅改修(改造)が必要な理由書(P1)

記入例

利用者	年齢	歳	生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
	要支援	1	2	要介護					
		1	2	3	4	5			

過去の住宅改修履歴の有無、ケアプランの作成の有無についてチェックをつけてください。

現地確認日	年	月	日	作成日	年	月	日
資格	<input type="checkbox"/> 介護支援専門員 <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員() ※ <input type="checkbox"/> 福祉住宅環境コーディネーター1・2級 ※ <input type="checkbox"/> 理学療法士 ※ <input type="checkbox"/> 作業療法士						
氏名	「※」マークの方が理由書を作成する場合は、資格者証の写しを添付して下さい。						
事業所名							

※資格者証の写しを添付してください。

改修履歴	<input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無	居宅介護サービス計画等(ケアプランの作成の有無)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 複数の住宅改修の事業者から見積もりを取るよう説明しました。	担当ケアマネ	事業所	理由書作成者と担当ケアマネは、それぞれ、署名欄に「自署」又は記名+押印をしてください。※担当ケアマネがいない場合は記入は不要です。
------	---	--------------------------	---	--	--------	-----	---

<総合的状況>

利用者の身体状況	立ち上がりや移動、姿勢保持などの生活動作に関する身体状況を記入してください。 特に疾病や既往歴、移動方法など、住環境を考える上で重要な事項については必ず記入してください。	複数の事業者から見積もりを取るよう被保険者に説明していただき、左側の欄にチェックをしてください。	入院・入所中の場合(病院・施設名)) 退院・退所予定日 年 月 日	状況と想定	改修前	改修後
介護状況	介護サービスの利用状況や家族による介護状況について記入してください。 例) 食事、排泄は自分で行う。 入浴は週3回通所介護に行っている。			<input type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> 特殊寝台 <input type="checkbox"/> 床ずれ防止用具 <input type="checkbox"/> 体位変換器 <input type="checkbox"/> 手すり <input type="checkbox"/> スロープ <input type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 歩行補助つえ <input type="checkbox"/> 認知症老人徘徊感知機器 <input type="checkbox"/> 移動用リフト <input type="checkbox"/> 腰掛便座 <input type="checkbox"/> 特殊尿器 <input type="checkbox"/> 入浴補助用具 <input type="checkbox"/> 簡易浴槽 <input type="checkbox"/> その他		
住宅改修により利用者等は日常生活をどう変えたか	福祉用具の利用について、住宅改修前後に想定される状況を記入してください。 ※介護サービスによる福祉用具には限りません。 ※「手すり」、「スロープ」については、住宅改修で取り付けるものは含みません。			<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		

住宅改修(改造)が必要な理由書(P2)

記入例

①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修の方針④改修項目を具体的に記入してください。>

	② ①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入してください	③ 改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください	④ 改修項目(改修箇所)
排泄	<p>■トイレ出入口の出入 (扉の開閉を含む)</p> <p>□便器からの立ち座り (移乗を含む)</p> <p>□衣服の着脱</p> <p>□排泄時の姿勢保持</p> <p>□後始末</p> <p>□その他()</p>	<p>□できなかったことをできるようにする</p> <p>□転倒等の防止、安全の確保</p>	<p>□手すりの取り付け</p>
入浴	<p>□浴室までの移動</p> <p>□衣服の着脱</p> <p>□浴室出入口の出入 (扉の開閉を含む)</p> <p>□浴室内部での移動 (立ち座りを含む)</p> <p>□洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪を含む)</p> <p>□浴槽の出入 (立ち座りを含む)</p> <p>□浴槽内部での姿勢保持</p> <p>□その他()</p>	<p>□できなかったことをできるようにする</p> <p>□転倒等の防止、安全の確保</p> <p>□動作の容易性の確保</p> <p>□利用者の精神的負担や不安の軽減</p> <p>□介護者の負担の軽減</p> <p>□その他()</p>	<p>□段</p> <p>□滑り防止及び移動の円滑化等のための床または通路面の材料の変更</p>
外出	<p>□出入口までの屋内移動</p> <p>□上がりかまちの昇降</p> <p>□車いす等、装具の着脱</p> <p>□履物の着脱</p> <p>□出入口の出入 (扉の開閉を含む)</p> <p>□出入口から敷地外までの屋外移動</p> <p>□その他()</p>	<p>□できなかったことをできるようにする</p> <p>□転倒等の防止、安全の確保</p> <p>□動作の容易性の確保</p> <p>□利用者の精神的負担や不安の軽減</p> <p>□介護者の負担の軽減</p> <p>□その他()</p>	<p>□引き戸等への扉の取り替え</p> <p>□洋式便器等への便器の取り替え</p>
その他の活動		<p>□できなかったことをできるようにする</p> <p>□転倒等の防止、安全の確保</p> <p>□動作の容易性の確保</p> <p>□利用者の精神的負担や不安の軽減</p> <p>□介護者の負担の軽減</p> <p>□その他()</p>	<p>□その他</p>

身体状況や現在の住環境を踏まえつつ、生活動作を行う上で困難な状況を具体的に記入してください。

例. ×「トイレまでの移動に困っている。」
○「トイレの入り口に3cmの段差があり、段差の昇降が不安定で、トイレの出入りに困っている。」

活動にかかるどのような動作が改善できるのかについて、方針を具体的に記入してください。「～することで～が改善できる」のように、改修内容と改善できる動作の関係が明確にわかるように記入してください。

例. ×「排泄動作」や「一連の動作」
○「便座からの立ち上がり」

「介護保険住宅改修制度について」の「支給対象となる改修」を参考に、工事の種類ごとにわけて、改修箇所を記入してください。

※ドアノブの変更や戸車の取り付けは「引き戸等への扉の取り替え」に含まれます。

※「その他」の欄には必要に応じて付帯工事などを記入してください。